

2021年5月20日

各位

会社名 株式会社ミスミグループ本社  
代表者名 代表取締役社長 大野 龍隆  
(コード番号:9962 東証第一部)  
責任者役職名 ファイナンスプラットフォーム  
ジェネラルマネジャー 岡本 保  
(TEL 03-5805-7173)

### 三枝 匡 名誉会長就任のお知らせ

当社は、本日開催の定時取締役会において現シニアチェアマン三枝 匡の名誉会長就任を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 内容

新役職名	氏名	現役職名
名誉会長・第2期創業者	三枝 匡 (さえぐさ ただし)	シニアチェアマン 第2期創業者

#### 2. 名誉会長就任について

三枝は 02 年にミスミグループ本社代表取締役社長 CEOに就任以降、数々の改革の連鎖を実行し、CEO退任後も取締役会議長、シニアチェアマンとしてミスミ経営の発展に尽力して参りました。

この間、売上高は三枝のCEO就任前の約 500 億円から 3,000 億円を突破し 6 倍強に拡大しました。社員 340 名の商社を、現在ではグローバル 1 万人を超える国際企業に成長させています。

三枝経営体制における数々の改革連鎖の功績は、以下の通りです。

- ・ 創業 40 年の専業商社からメーカーへの業態変革を断行。ミスミの事業の姿を変えた。
- ・ ゼロに近かった海外事業の潜在性に着目、本格進出を図り、ミスミのグローバル化を実現。
- ・ ミスミ組織に「戦略志向」「成長志向」「国際志向」のカルチャーを移植し、長い経営者経験に裏付けられた戦略コンセプトと実行ツールを導入し、企業文化を抜本的に変えた。
- ・ 着任以来、次々と「改革の連鎖」を実行。市場環境、競争状況が大きく激変する今日においても持続成長を実現する強い事業基盤、経営基盤を創り上げた。
- ・ 戦略志向経営、戦略講座(今日までに 130 日を超える開催)、ビジネスプランの仕組み構築などを通じて育成した経営人材が今日のミスミ経営の中核を担うに至っている。

- ・ 就任当初 8%だった外国人株主比率を約 10 年で 50%超に導くなど、国内外のマーケットにおけるミスミの企業価値と企業イメージを飛躍的に高めた。

ミスミの「第2期創業期」を生み出した事業基盤、経営基盤は、今もなお現在進行形の形でミスミの成長を支え、大きな価値を提供しています。まさに「中興の祖」ともいえるその偉業を讃えると共に、今後もミスミが戦略志向経営を持続させていく象徴として、2021年7月1日から「名誉会長・第2期創業者」に就任する運びとなりました。

### 3. 就任日

2021年7月1日

#### 【三枝 匡 略歴】

1967年 一橋大学経済学部卒業。三井石油化学を経て、20代でボストン・コンサルティング・グループの国内採用第1号コンサルタントになり、70年代の世界的な経営戦略論の黎明期に東京、ボストンで勤務。その後、スタンフォード大学でMBAを取得。プロ経営者になりたいとの志を抱き、30代で赤字会社2社の再生とベンチャーキャピタル会社の経営を各社代表取締役として経験。41歳の時に(株)三枝匡事務所を開設。不振企業に役員として参画するターンアラウンド・スペシャリスト(事業再生専門家)として16年間にわたり活動。2002年、東証1部上場企業ミスミグループ本社の社長CEOに就任、2014年に取締役会議長、2018年4月にシニアチェアマン 第2期創業者の称号を授与。ミスミの経営の傍ら、長年にわたり一橋大学ビジネススクール客員教授。著書に『戦略プロフェッショナル』『経営パワーの危機』『V字回復の経営』『ザ・会社改造』など。

以上